

令和9年度福岡県公立学校教員採用候補者選考試験 における前年度からの主な改善事項

令和8年2月25日

福岡県教育委員会

1 小学校教員採用試験の対象拡大（併願制度の拡充・併願者特例の新設）

養護教員志願者は、第2希望として小学校教員(一般)を併願することができる。

なお、併願合格者のうち、小学校教諭免許状を有していない者については、小学校教諭免許状取得を条件に、名簿登載期間を最大2年間延長する。

2 特別支援学校教員採用試験の対象拡大（併願者特例の新設）

特別支援学校教員に併願合格した者のうち、特別支援学校教諭免許状を有していない者については、特別支援学校教諭免許状取得を条件に、名簿登載期間を最大2年間延長する。

3 大学3年生チャレンジ特別選考の要件緩和

出願に際して、大学からの推薦要件を不要とし、個人による出願とする。

ただし、第一次試験に合格した場合は、次年度に同一の試験区分・教科(科目)を必ず受験するものとし、出願時に誓約書の提出を課す。

4 高度専門職経験者特別選考の拡充

博士の学位を有する本特別選考の対象教科(科目)を以下のとおり拡充する。

	変更前		変更後
対象教科 (科目)	高等学校教員「理科(物理、化学、生物)」、「工業」、「情報」のいずれかに出願する者。		高等学校教員「 <u>国語</u> 」、「理科(物理、化学、生物)」、「工業」、「情報」、「 <u>英語</u> 」のいずれかに出願する者。

5 加点制度の拡充

県立高等学校教員志願者のうち、高等学校教諭(情報)免許状所有者又は情報処理技術者の資格を有する者には、第一次試験の専門教科の得点に加算を行う。